

2025 年度 大学院（修士課程）入学試験問題

1/2

(科目名：英語)

(文学研究科 全専攻共通)
2025 年 2 月 22 日 (土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

* 答えはすべて解答用紙に記入すること。I. と II. は日本語で、III. は英語で解答すること。

I. 次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。(*の付いている語には注があります。)

【引用部分は削除しています】

(Based on a Kyodo report in *The Japan Times Online. English for Mass Communication*. Asahi Press, 2016. p.38.)

【注】advocate: 提唱者 municipality: 地方自治体 euglena: ミドリムシ alga: 藻 photosynthesis: 光合成

- 問 1. 下線部①を和訳しなさい。
- 問 2. 下線部②について、規模や内容を具体的に説明しなさい。
- 問 3. 下線部③を和訳しなさい。
- 問 4. 下線部④those problems の内容を具体的に説明しなさい。

2025 年度 大学院（修士課程）入学試験問題

2/2

(科目名：英語)

(文学研究科 全専攻共通)
2025 年 2 月 22 日 (土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

II. 次の英文を読んで、150 字以内の日本語で要約しなさい。(句読点も一文字とします。*の付いている語には注があります。)

【引用部分は削除しています】

(Wait. Profile Books, 2012. pp. 233-34 を一部改変)

【注】 appreciation: (価値や重要性の) 認識・評価 abstract: 抽象的 (な) finite: 限られた・限定的な

III.
Write about someone from history that had a positive influence on Japan. What did they do? Give clear examples of how they made a positive impact.
(About 120 words in English)

2025 年度 大学院（修士課程）入学試験解答用紙

1/2

（科目名：英語）

（文学研究科 全専攻共通）
2025 年 2 月 22 日（土）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I.

問 1

問 2

問 3

問 4

得点

2025 年度 大学院（修士課程）入学試験解答用紙

2/2

（科目名：英語）

（文学研究科 全専攻共通）
2025 年 2 月 22 日（土）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

II

III

得点

二〇二五年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025年2月22日(土)

【一】次の文章を読んで後の問いに縦書きで答えなさい。

【引用部分は削除しています】

松本清張『紐』より

【引用部分は削除しています】

得点	
----	--

二〇三五年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(科目名:日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

2025年2月22日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

(久野愛『視覚化する味覚——食を彩る資本主義』による)

注 松本清張「紐」『黒い画集』(新潮文庫 一九七一年)

問一 波線部アゝオのカタカナを漢字で書きなさい。

問二 傍線部 a り e の漢字の読みを平仮名で書きなさい

問三 傍線部①「客の回転率を高めること」とはどのようなことですか。説明しなさい。

問四 空欄 A に入るものとして最も適当なものを一つ選び、数字で答えなさい。

- 1 構えられた 2 開かれた 3 閉められた 4 成された

問五 傍線部②「敷居が高かった」を使った短文を作りなさい。

問六 傍線部③「あらかじめ」という単語の意味を答えなさい。

問七 百貨店の変化について、本文の内容に沿って答えなさい。

問八 食品サンプルの影響について、本文の内容に沿って答えなさい。

解答

【二】

問一

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

得点

二〇三年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025 年 2 月 22 日(土)

問一

a	b	c	d	e
---	---	---	---	---

問二

--

問三

--

問四

--

問五

--

問六

--

問七

--

得点

--

二〇三五年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 真宗学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025 年 2 月 22 日(土)

※罫線縦書きの解答用紙に問題番号を記して解答を記入してください。

一、次の漢文について、以下の設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

設問 (一) 全文を書き下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。

設問 (二) 傍線部を現代語訳しなさい。

設問 (三) 波線部「一心懽文」について知るところを述べなさい。

二、次の漢文について、以下の設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

設問 (一) 全文を書き下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。

設問 (二) 傍線部を現代語訳しなさい。

設問 (三) この漢文の出典を記しなさい。

三、次の漢文について、以下の設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

設問 (一) 全文を書き下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。

設問 (二) 全文を現代語訳しなさい。

設問 (三) 親鸞の「還相回向」解釈の特色について知るところを述べなさい。

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 哲学専攻)

(科目名: 専門科目)

2025 年 2 月 22 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I 必須問題 1 (マス目横書き解答用紙を使用のこと)

以下について、哲学の歴史を踏まえて各々、150 字程度で答えよ。

- (1) 哲学研究において哲学史を学ぶ意義について
- (2) 個物と普遍について

II 必須問題 2 (罫線横書き解答用紙を使用のこと)

次の英語を日本語に訳しなさい。

【引用部分は削除しています】

(Ainslie, D. C. *Hume's True Scepticism*, Oxford, 2015 より一部抜粋)

III 選択必須問題 (罫線横書き解答用紙を使用のこと)

以下から 6 つ選び、各々番号を記して、それぞれ 4 行程度で論じること。

- (1) アリストテレスの「不動の動者」
- (2) ピュロンの「動揺のない心境」
- (3) アウグスティヌスの「永遠の今」
- (4) フランシス・ベーコンの「イドラ」
- (5) カントの「純粹直観」
- (6) ムーアの「自然主義的誤謬」
- (7) ヘアの「二層理論」
- (8) ヨナスの「責任原理」
- (9) デリダの「差延」

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 教育学専攻 教育学領域)

(科目名:専門科目)

2025 年 2 月 22 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I 以下の事項の中から3つを選択し、それぞれ説明しなさい。選択した問題番号を記載して解答すること。

- 1 地域学校協働活動
- 2 進歩主義教育
- 3 生徒指導提要
- 4 隠れたカリキュラム
- 5 教育基本法

II 日本の学校教育の現状と課題について、「学びの多様化学校」、「普通教育」の語を用いて説明した上で、あなた自身の考えを述べなさい。

二〇二五年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025 年 2 月 22 日(土)

専門科目筆答試験 (日本史学専攻) 一般入試問題 (1 / 3)

I 次の (一) ～ (八) の論述問題から二題を選んで答えなさい。(選択した番号を明記すること)

- (一) 古代の官衙関連遺跡の調査・研究動向について、論述しなさい。
- (二) 『日本書紀』と『古事記』について、論述しなさい。
- (三) 異国警固番役について、論述しなさい。
- (四) 近世城下町の特色について、論述しなさい。
- (五) 枢密院について、論述しなさい。
- (六) 三教会同について、論述しなさい。
- (七) 京狩野と江戸狩野について、論述しなさい。
- (八) 地球環境の変化が石造文化財の劣化に与える影響と、その対策(保存管理および修復技術)について、論述しなさい。

二〇二五年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025年2月22日(土)

専門科目筆答試験 (日本史学専攻) 一般入試問題 (2/3)

Ⅱ 次の(一)～(四)の史料問題から一題を選んで答えなさい。(選択した番号を明記すること)

(一) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

(長徳三年七月)五日、丁卯、今日大臣召云々、有所思不参入、右衛門督同不参入云々、大外記教時朝臣宣命案内告送之、^①今日以大納言藤原公季為内大臣、以中納言藤原道綱為大納言、以中納言藤原朝忠為權大納言、参議藤原時光為中納言、道綱去年任中納言、下官去長徳元年任中納言、而以道綱被抽任之故未得其心、若以外舅并大将所被抽取、延喜聖主以定国〔副註：大将外舅不被越国縁、^②延喜、天曆等例、先^③令漏案了、已被仰知食由、只依次第、有可被任懷忌一人之気色、而被加道綱、(中略)^④万事推量、用賢之世、貴賤研精、而近臣傾執国柄、臣后又暫朝事、無繼之身如何為平、(中略)延喜聖代以真信公被抽任也、又抽賢用能之時也、今以後例被抽道綱、未知其理、僅書名字、不知一二者也、又觀上古例可被行者、^⑤以法師任大臣可為大納言取、豈為能例乎、

(『小右記』)

問一 傍線部①の人事について、何が問題とされているか説明しなさい。

問二 傍線部②の政治について、説明しなさい。

問三 傍線部③を読み下し文(漢字仮名交じり文)にしなさい。

問四 傍線部④について、表例をあげて説明しなさい。

(二) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

(永享六年十月)四日。晴。(中略)^①三木五郎卿参。神興已誓下山上之由有風聞。地下人念々可参之由申。而地下輩續々無用意之間。為召集即成院早鐘鳴。晚景御看宮集会付着刻。(中略)
五日。雨降。今院神興一社〔副註：客人〕。奉振。山王昌二振替。^②山法師退散。仍不及敵討云々。諸大名軍勢引退。地下人等罷歸。
^③三条向上意被届。雖非落居之分。先神興不及入洛。中途奉振替之間無為也。重賢卿参。夜前至天明禁中祇候。聞白以下公家人々大略参候。上姿下姿相分付着到云々。管領〔副註：細河〕。武衛〔副註：勘解由小路〕。内裏門々四方以大勢固之。^④室町殿諸大名頭々参候。諸軍勢河原辺充滿。言語通断見物云々。山法師大略降参。(下略)

(『香聞日記』)

問一 傍線部①を転記して、訓点を施しなさい。

問二 傍線部②の「山法師」について、知るところを説明しなさい。

問三 傍線部③を読み下し文(漢字仮名交じり文)に改めなさい。

問四 傍線部④の「室町殿」について、知るところを説明しなさい。

問五 右の史料全文を、現代語訳しなさい。

二〇二五年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本史学専攻)

(科目名: 専門科目)

2025年2月22日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

専門科目筆答試験 (日本史学専攻) 一般入試問題 (3/3)

(三) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

松平 筑前守

①阿蘭陀人例年春江戸へ参上候处、②九州辺去秋虫附損に三付て、③阿蘭陀人通り候道筋御人等多、取みだし候様にて見分も如何可有之候故、被差延候、四月中旬之頃長崎参着足致させ、出府候積にも可相成候、就夫、④右之頃は最早領分見寄敷舂へ有之間敷哉、且又阿蘭陀人往来候て領分差て難儀之品へ無之候故、右之様領分を承二遣候ては間も可有之候間、申越候二は不及、只今迄領分より申来候趣を以相考可被申聞候、

別紙同文書
同断
同断
同断
同断

松平 信濃守
宗 対馬守
小笠原 遠江守
大村 河内守
毛利 主水正

(『御触書寛保集成』)

- 問一 右の史料は、享保十八年(一七三三)三月に、江戸幕府が福岡藩主黒田継高ら九州の諸大名に發した指令である。傍線部①について説明しなさい。
- 問二 傍線部②について説明しなさい。
- 問三 傍線部③を読み下し文(漢字かな交じり文)にしなさい。
- 問四 傍線部④を現代語訳しなさい。

(四) 次の史料を読んで設問に答えなさい。

番外イ

各府県下
正総副組長中
正副組長中

法王殿去ル五月中御東上之处一昨二十四日御帰山相成候条此旨組内無漏至急可相達候事

明治十二年八月廿六日

本山寺務所詰
権少教正藤山澤詮

番外二

各府県下
正副総組長中
正副組長中

先般詮議之次第有之從前之議事行事而局廃止之儀相達候処旧役員之者旨意誤認伺出之次第有之且末寺僧侶へ七月四日附ヲ以相達候旨有之末寺僧侶之中危疑ヲ抱キ候哉二相聞之カ為自然方向ヲ失候テハ万端不都合不尠ニ觀テハ去ル二十四日法王殿御帰山相成御親諭有之候処旧役員之者一同敬承請書差出候上へ右達書之儀案ヨリ旨意不了解ニ出テ到底無謂事ニ候条心得違無之様可致此旨組内無漏至急可相達候事

明治十二年八月廿八日

本山寺務所詰
権少教正藤山澤詮
(『本山日報』明治十二年四月)

- 問一 右は、浄土真宗本願寺派の出した通達である。番外二の通達の内容を要約しなさい。
- 問二 傍線部①を読み下し文(漢字仮名交じり文)に改め、漢字にはルビをふりなさい。
- 問三 右の通達が出された歴史的背景について説明しなさい。

二〇三年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 東洋史学専攻)

(科目名:専門科目)

2025年2月22日(土)

設問 次の問一～問三に答えなさい。

問一 次の語句の中から二つを選び、歴史的視点から説明しなさい。解答は一枚目の解答主紙に書き、選択した語句の番号を明記しなさい。

- | | | |
|---------|-------------|----------|
| ① アサビィヤ | ② 監本 | ③ 瀋陽府州 |
| ④ 啓典の民 | ⑤ シェウービィヤ運動 | ⑥ 『朱子語類』 |
| ⑦ 遷都 | ⑧ 清寿庚 | |

問二 次の文を、①書き下し文にし、さらに②現代日本語に要約しなさい。解答は一枚目の解答主紙に書きなさい。なお、一部の人名などに付す傍線は解答文には不要です。

郭璞、字景純、河東聞喜人也。(中略)璞好經術、博學有高才、而調於言論、詞賦爲中興之冠。好古文奇字、妙於陰陽算曆。有郭公者、客居河東、精於卜筮、璞從之受業。公以青囊中書九卷與之、由是遂洞五行、天文、卜筮之術、攘災轉禍、通致無方、雖京房、管輅不能過也。璞門人趙載嘗竊青囊書、未及讀、而爲火所焚。

(『晉書』卷七十二、列伝第四十二、郭璞)

問三 次の(1)と(2)のどちらか一つを選び、解答しなさい。(2)は別紙にある。

(1) 次の文を、①書き下し文にし、さらに②現代日本語に翻訳しなさい。解答は一枚目の解答主紙に書き、問題番号を明記しなさい。

漢承秦之後、卿大夫尚服皐衣、故張敞議云「臣備皐衣二十餘年。」(谷永書云「擢之皐衣之吏。」)以見當時尚服皐衣也。然夏侯勝云「取書紫如侏拾地芥」者、蓋漢時丞相太尉皆金印紫綬、御史大夫銀印青綬、此三公極崇之官、顏師古註遂謂青紫爲卿大夫之服、夫師古豈不知當時尚服皐衣而未有青紫也、何繆誤乃爾耶。

(袁文『彙編問評』卷六)

2025 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:専門科目)

(文学研究科 東洋史学専攻)

2025 年 2 月 22 日(土)

問三

- (2) 次の英文を現代日本語に翻訳しなさい。解答は 2 枚目の解答用紙に書き、解答用紙に問題番号を明記しなさい。

【引用部分は削除しています】

Chase F. Robinson, *Islamic Historiography* (Cambridge: Cambridge University Press, 2003), p. 85.

二〇二五年度大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025年2月22日(土)

◎設問は(一)と(二)があります。両問とも解答しなければなりません。解答はすべて解答用紙に書きなさい。

〔一〕左の【A】～【D】から問題を一つ選んで解答しなさい。ただし、あなたの研究分野が古典文学の場合は【A】を、近代文学の場合は【B】を、情報出版学の場合は【C】を、日本語学の場合は【D】を、かならず選択しなければなりません。

【A】左の【I】と【II】の文章は、短編物語「このついで」の一節です。これを読んで、後の問いに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

『和泉式部続集』。

- 問一 二重傍線部①「めづらしく」、④「ものはかなげに」、⑤「ながめ」の意味をそれぞれ答えなさい。
- 問二 傍線部①「ならひにければ」と傍線部②「いと心苦しげに見送りて」の主語をそれぞれ答えなさい。
- 問三 傍線部③の和歌に用いられている修辞技法について、具体的に説明しなさい。
- 問四 傍線部④「居られにし」の文法的説明をしなさい。
- 問五 【I】のあらすじを説明しなさい。
- 問六 【II】の影印部分(和歌)を、一行文字数、行数ももとのままに、漢字は漢字に、仮名は仮名に翻字しなさい。
- 問七 問六で翻字した和歌を解釈しなさい。
- 問八 傍線部⑤「聞くゆへまほどもなく聞きつけてはべりしほどの」を現代語訳しなさい。
- 問九 「このついで」が収められている作品を答えなさい。

二〇二五年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025 年 2 月 22 日(土)

【B】左の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(川本三郎『言葉のなかに風景が立ち上がる』より)

- 問一 傍線部①「近代に入り、個が意識され」とありますが、このことを論じた夏目漱石の一九一五年の講演録のタイトルを記しなさい。また、その内容について知るところを述べなさい。
- 問二 傍線部②「風景の発見」について、明治二〇年代文学を手掛かりに論じた柄谷行人の著書のタイトルを記しなさい。また、その内容について知るところを述べなさい。
- 問三 傍線部③「国木田独歩における雑木林」とありますが、独歩が雑木林を描いた一八九八年発表の作品のタイトルを記しなさい。また、その内容について知るところを述べなさい。
- 問四 傍線部④「荷風における路地や横丁」は例えば『濃重綺譚』に描かれていますが、この作品の内容について知るところを、できるだけ詳しく述べなさい。
- 問五 傍線部⑤「都市社会」は、一九二〇年代になると新感覺派やプロレタリア文学派の隆盛を生みますが、それぞれの流派に属する作家名と作品名を一つずつ(合計四つ)記しなさい。
- 問六 傍線部⑥「夏目漱石」の小説名を二つ挙げ、それぞれの内容について知るところを述べなさい。
- 問七 傍線部⑦「太宰治、あるいは坂口安吾」とありますが、第二次世界大戦後に彼らをはじめとする群の作家たちに与えられた名称を記しなさい。また、その流派に属する太宰・安吾以外の作家の名前と代表作を一つずつ記しなさい。

二〇二五年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025年2月22日(土)

【C】 左の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、原文の用字を改変した箇所があります。

【引用部分は削除しています】

(大和博幸『江戸期の広域出版流通』(新典社)による)

問一 傍線部①「寛政三(一七九二)年に被った筆禍」とありますが、この事件は、葛屋重三郎が刊行したある作者の著作四種が奉行所に摘発されたことに端を発します。その作者の名を記し、事件の経過について知るところを述べなさい。

問二 波線部a～eの語のよみをひらがなで記しなさい。

問三 (A) には、葛屋重三郎が売り出した、特に大首絵の美人画でよく知られる絵師の名前が入ります。その名を記し、代表作の名称を一つ記しなさい。

二〇二五年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025年2月22日(土)

問四 傍線部②「往来物」とありますが、この語のよみを記し、どのような内容の書籍で、江戸時代の情報出版史上どのように位置づけることができるものか、自由に述べなさい。

問五 傍線部③「重板」とありますが、これについてなるべく簡潔に説明しなさい。

問六 傍線部④「国学」とありますが、薦屋重三郎は名古屋の本屋と提携関係を結びつつ、特に伊勢松坂在住のある著名な国学者の著作を江戸で売ることを考え、接近したことが明らかにされています。その国学者の名を記し、履歴などについて知るところを述べなさい。

問七 傍線部⑤「其巧思妙算、非他人所能及也」を書き下し、現代語訳しなさい。

二〇二五年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025 年 2 月 22 日(土)

【D】 次の各問に答えなさい。

問一 次の①、④の単音について、一般に日本語で用いられるものに相当する音価記号を書きなさい。

- ① 無声歯摩擦音 ② 有声軟口蓋閉鎖音 ③ 無声声門摩擦音 ④ 有声歯唇閉鎖音

問二 次の①、⑤の用語について、例を挙げて説明しなさい。

- ① 美化語 ② 接辞 ③ 混種語 ④ 母音の無声化 ⑤ モダリティ

問三 次の①、④について、説明しなさい。

- ① インド・ヨーロッパ語族の特徴
② 本居春庭の日本語学の業績
③ 方言圏論
④ 音素と相補分布

二〇二五年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(文学研究科 日本語日本文学専攻)

(科目名:専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025年2月22日(土)

「」左の①～⑧の中から三つの項目を選択し、それぞれについて論述しなさい。そのうち二つは、あなたの研究分野の項目をかならず選択しなさい。解答にあたっては、選択した項目の番号を冒頭に記しなさい。

- ①【古典文学】 随筆文学
- ②【古典文学】 歌論書
- ③【近代文学】 自然主義
- ④【近代文学】 谷崎潤一郎
- ⑤【情報出版学】 八文字屋本
- ⑥【情報出版学】 人形浄瑠璃の時代物
- ⑦【日本語学】 近代の国語国字問題
- ⑧【日本語学】 「ら抜き」とは」と「可能動詞」の関係

2025 年度 大学院（修士課程）入学試験問題

1/3

(文学研究科 英語英米文学専攻)
2025 年 2 月 22 日 (土)

(科目名：専門科目)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

※ 答えはすべて解答用紙に記入すること。
設問 I は、専門に基づき (1)、(2) いずれかを選んで解答しなさい。

I. (1) 次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(Radden, Günter and René Dirven (2008) *Cognitive English Grammar*, John Benjaminsを一部改変)

【注】conceptualised: 概念化された accompanying: 伴っている instantaneous: 瞬間的な、一瞬の

- 問1. なぜ下線部①のように述べられているのか、本文の内容に沿って日本語で説明しなさい。
- 問2. なぜ下線部②のように述べられているのか、本文の内容に沿って日本語で説明しなさい。
- 問3. 例文(1a-c)で現在時制が使われている理由について、本文の内容に沿って日本語でそれぞれ説明しなさい。

2025 年度 大学院（修士課程）入学試験問題

2/3

（科目名：専門科目）

（文学研究科 英語英米文学専攻）

2025 年 2 月 22 日（土）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I. （2）次の英文を読んで、下の設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(Raymond Carver, "Cathedral." 1989)

【注】 spire: 尖塔 buttresses: 弓形の梁

問1. 下線部①について、「彼」は何をしているのか、本文の内容に沿って日本語で説明しなさい。

問2. 下線部②の指す内容について、具体的に日本語で説明しなさい。

問3. 下線部③の指す内容について、何が、どのように "strange" なのか、本文の内容に沿って日本語で説明しなさい。

II. 次の英文を読んで、全文を日本語に訳しなさい。

【引用部分は削除しています】

(Herman Melville, *Moby-Dick; or, the Whale*. 1851)

【注】 Ishmael: イシュメイル (人名)

2025 年度 大学院（修士課程）入学試験問題

3/3

（科目名：専門科目）

（文学研究科 英語英米文学専攻）

2025 年 2 月 22 日（土）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

III. 次の項目の中から 4 つを選び、それぞれについて日本語で簡単に説明しなさい。（選択した項目の番号を明記すること。）

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------|
| (1) Buckingham Palace | (9) Mary Shelley |
| (2) Prototype Theory | (10) Martin Luther King |
| (3) James Joyce | (11) Conceptual Metaphor |
| (4) Subjectification | (12) <i>The Little Women</i> |
| (5) <i>The Lord of the Ring</i> | (13) The White House |
| (6) American Renaissance | (14) Charles Darwin <i>hum</i> |
| (7) <i>The Scarlet Letter</i> | (15) Figure and Ground |
| (8) Paul Auster | (16) <i>Macbeth</i> |

IV. Write about a person who influenced you. How did they influence you? (about 150 words in English)

2025 年度 大学院（修士課程）入学試験解答用紙

(科目名: 専門科目)

(文学研究科 英語英米文学専攻)
2025 年 2 月 22 日 (土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I. () ※選択した問題番号を () 内に書いてください。

問 1

問 2

問 3

II

得点

(科目名: 専門科目)

(文学研究科 英語英米文学専攻)
2025 年 2 月 22 日 (土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

III

()

()

()

()

IV

得点

二〇二五年度 大学院（修士課程）入学試験問題

（文学研究科 真宗学専攻）

（科目名：論文試験）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025年2月22日（土）

次の二つの設問について論述しなさい。

（二題とも解答すること。各解答の字数制限は特にありません。）

設問一 次の『教行証文類』の文（１）～（３）の内容を参考にして、親鸞浄土教における念仏理解の特色について論述しなさい。

（１）

【引用部分は削除しています】

（「行文類」大行釈 六字釈）

（２）

【引用部分は削除しています】

（「行文類」大行釈）

（３）

【引用部分は削除しています】

（「行文類」正信念仏偈）

設問二 あなたが取り組もうと考えている研究テーマとその方法論を示しながら、現代世界の中で「真宗学」を研究する意義について、あなたが考える現代世界の課題への応答を根拠えながら、自由に論述しなさい。